

令和7年12月ユースエール認定取得しました。ユースエール認定制度とは、若者の採用・育成に積極的で、離職率が低い、残業が少ない、有給休暇を取得しやすいなど雇用管理の状況等が優良として厚生労働大臣が認定する制度です。

社員の声

TSURUSAWAを支えているのは情熱人です。

情熱人

03



D.Kさん
[佐賀工業卒]

会社で初の育休を取得しました。妻にやってもらっていた家事ですが、実際にやってみると料理を作ることさえも難しかったので、ネットで調べていろいろな料理を試しました。この仕事を任せてもらうようになって、自分が加工した製品が完成した時は嬉しく達成感と充実感を感じました。入社当時は先輩方から教わっていましたが今は入社9年目、教える側に回り程よい責任感も感じます。



H.Nさん
[佐賀工業卒]

高校卒業後に未経験で入社し、先輩たちから業務を教わりながら仕事を覚えてきました。現在勤続4年目で、毎年昇給により基本給のベースアップが行われ、毎年給料が上がってうれしいです。今は堅実に貯金しています。父も別の会社ですが、同業の機械加工をしているので仕事のことで父から助言をしてもらうこともあり、よき理解者です。

情熱人

04



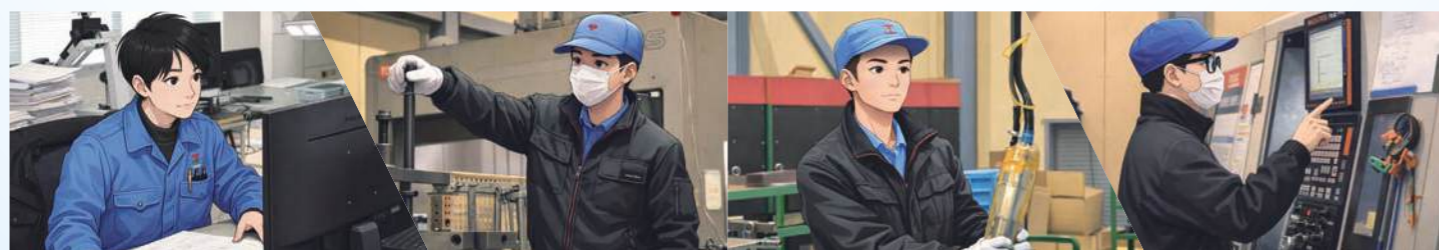
S.Mさん
[佐賀工業卒]

入社20年目。17年間現場に携わり、現在は管理職として経験を積んでいます。仕事では「分からないことをあやふやにせず、自分が納得いくまで調べる」姿勢を大切にしており、その積み重ねが成長につながっています。加工の前準備として図面を作成し、それが想像どおりの製品になった時、大きなやりがいを感じます。日々学びを続けながら自分の力にしています。



Y.Nさん
[佐賀学園卒]

高校卒業後に大学でスポーツ学科を専攻し未経験で入社しました。勉強会や講習会を開いてもらい、ハンディーなく一人前になることができました。現在入社5年目で、ショッピングをしながらも、趣味の釣りのリールを見てもの構造に関心を持つようになりました。自分が作った新製品が完成した時の喜びはひとしおです。



採用に関するお問い合わせは、Instagramからメッセージをください!

TSURUSAWA 株式会社 鶴沢鉄工所

〒845-0003 佐賀県小城市小城町岩藏2575番地5 蛸の郷ファクトリーパーク

※当社は小城市にありますが、現在、社員の約半数は佐賀市在住で、佐賀市から通勤しやすい職場です。
※以前は、佐賀市神園の温浴施設「KOMOREBI」の敷地に工場を構えていました。



Instagram

佐賀で創業、明治から令和へ
**鶴沢鉄工所は創業から140周年
高い技術とさらなる飛躍の未来へ**



大型船舵取機の油圧バルブ



国内シェア
40%

チャレンジするものづくり人材募集

学歴や経験にとらわれずものづくりを探求したい、もっと成長したい
そんなあなたを募集中!

TSURUSAWA 株式会社 鶴沢鉄工所

HPはこちら



voice

鶴沢鉄工所 代表取締役 鶴澤万壽夫さんに聞きました

ものづくりの魅力は？

ものづくりの魅力は、自分の手で“形あるもの”を生み出せることだと思います。図面から始まったものが、加工や組立を経て実際の製品として完成していく。その過程に関われることに大きなやりがいがあります。一つひとつの工程に技術や工夫が詰まっており、経験を重ねるほどに奥深さを感じられる。それが、ものづくりの面白さだと思います。

ものづくりで大切にしていることは？

技術の一つひとつ積み上げていくことはもちろん、それをどう応用し、次の世代にどう伝えていくかが重要だと考えています。私たちTSURUSAWAは、ものづくりを通して人や社会に貢献できる企業でありたい。だからこそ、学歴や経験にとらわれず、“もっと良くしたい”という探求心と、“成長したい”という向上心を持った方に、ぜひ仲間に加わっていただきたいです。

代表取締役 鶴澤 万壽夫さん



小城市の「蛍の郷ファクトリーパーク」にある鶴沢鉄工所本社

発電・船舶・産業機械に貢献 時代を超えて鶴沢鉄工所の挑戦

明治19年創業、製麺機製造からスタートした鶴沢鉄工所は140年の歴史を持ち、現在は「国内外の船用向けの舵取機用油圧バルブ」、「火力・ガス発電所のプラント向け蒸気バルブ」、「産業機械」の三本柱で事業を展開しています。特に舵取機用油圧バルブは、国内船用向けで約40%のシェアを誇り、大型船を動かす重要な原動力です。

また産業機械では、自動車部品を作る射出成形機や、リチウムイオン電池に使用される重要な部品を供給しています。

主力の3本柱で事業を展開

国内外の船用向けの舵取機用油圧バルブ

火力・ガス発電所のプラント向け蒸気バルブ

産業機械

佐賀県小城市小城町岩蔵2575-5 蛍の郷ファクトリーパーク
■事業内容／機械加工、油圧バルブ・油圧制御器・蒸気バルブの製造
■主要取引先／三菱重工、川崎重工、JSW、宇部興産など



優れた加工技術と
社内のDX化で生産効率アップ

鶴沢鉄工所は、佐賀市六座町で創業 明治19年 鶴澤栄吉が 鶴沢式麺機を発明!

三菱の
スリーダイヤの
紋付袴



創業者 鶴澤栄吉

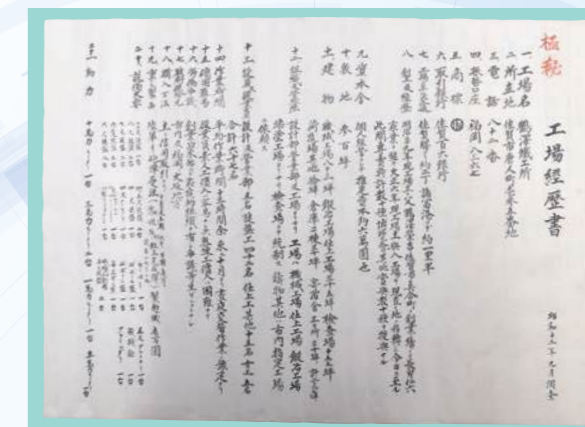


鶴沢麺機製造株式会社
昭和32年まで佐賀市神園
(当時鍋島町)で
製麺機の製造を行っていました。

製麺機からはじまった鶴沢鉄工所



- 明治19年 鶴澤栄吉が鶴沢式麺機を発明、六座町で製造販売
- 昭和7年 三菱長崎造船所の下請加工開始
- 昭和14年 株式会社鶴沢鉄工所として株式組織に改正・設立
- 昭和20年 終戦後、専ら製麺機の製作に従事
- 昭和24年 鶴沢麺機製造株式会社に改称
- 昭和32年 鶴沢麺機製造株式会社を株式会社鶴沢鉄工所に商号変更
- 平成29年 新社屋、小城工場完成(10月)
- 平成30年 佐賀市神園より小城市小城町岩蔵へ工場移転
- 平成31年 川崎重工業株式会社との取引開始
- 令和2年 鶴澤万壽夫、代表取締役社長に就任
- 令和3年 株式会社日本製鋼所との取引開始



昭和11年の社内資料
戦時下では、陸軍小倉造幣廠、大村海軍航空廠、佐世保海軍工廠の軍需品加工も。

鶴沢鉄工所の原点——高い技術と誇りの140年。 歴史の礎を、これからの未来へ